

平成29年度 第4回下野市教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 平成29年7月20日(木) 午後1時30分～午後3時35分
- 2 場 所 下野市役所3階 304会議室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一
職務代理者 三橋明美
委員 熊田裕子
委員 石嶋和夫
教育長 池澤 勤
- 4 出席職員 教育次長 坪山 仁
教育総務課長 小谷野 雅美
学校教育課長 海老原 忠
生涯学習文化課長 近藤 善昭
スポーツ振興課長 北條 均
文化財課主幹 下谷 淳
学校教育課指導主事 岡本 直美
学校教育課指導主事 稲葉 亜希恵
教育総務課課長補佐 伊澤 仁一
教育総務課主幹 古橋 栄一
教育総務課副主幹 荻原 孝裕
- 5 欠席職員 文化財課長 山口 耕一
- 6 傍聴人 12名
- 7 議 案
議案第29号 下野市学校適正配置推進協議会委員の委嘱について
議案第30号 平成29年度下野市スクールアシスタントの解職について
議案第31号 平成30年度下野市立小中学校教科用図書採択について
- 8 報告事項
(1) 教育委員会後援等の承認について
(2) 寄附の受け入れについて
(3) とちぎっ子学習状況調査結果(速報)の報告について
(4) 平成29年度第12回下野市民体育祭ティーボール大会の結果報告について
- 9 その他
(1) 平成29年度「年輪のつどい」の実施について

永山委員長	<p>委員長挨拶</p> <p>議事録署名委員の指名 永山委員長及び石嶋委員</p> <p>第3回教育委員会定例会議について、議事録の確認をお願いする。訂正等があれば発言を求める。</p>
永山委員長	<p>6 Pの私の発言の中に「どのようにとり諮ればよろしいか」となっている部分があるが、「どのように取り計らえばよろしいか」という意味であったため、訂正していただきたい。</p> <p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>それでは、訂正した上で承認としてよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議事録はこのとおり承認とする。</p> <p>次に、教育長の報告を求める。</p>
池澤教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月16日に中学生平和研修派遣事業の選考会を実施した。市内の中学2年生8名が広島市へ派遣されることになる。 ・ 6月18日に3地区において市民体育祭ティーボール大会が開催された。詳細は後ほど北條スポーツ振興課長より報告させていただく。 ・ 6月19日～23日にかけて、市内小中学校の教頭との当初面談を実施した。 ・ 7月4日に中学生海外派遣事業の結団式が開催された。今年度は、市内の中学生13名(希望者は22名)が姉妹都市であるドイツのディーツヘルツタールへ派遣される。 ・ 7月5日と7月19日に下野市教育委員会の外部評価委員会を開催し、13事業について点検・評価を行った。評価内容については8月の教育委員会定例会において報告を行う予定である。 ・ 7月6日～7日にかけて、下都賀地区市町教育委員会連合会学事視察に永山委員長と三橋委員とともに参加した。開かれた美術館、身近な文学館を目指し、学校や地域社会を中心とした教育の普及に力を入れている山梨県を視察するため、県立美術館や文学館、リニア見学センターを拝見した。 ・ 7月12日に石橋幼稚園と石橋北小学校への学校訪問を実施した。 ・ 7月13日に国分寺小学校で共同訪問を実施した。 ・ 7月14日に市庁舎にて下野市立小中学校教科用図書選定委員会が開催された。当該委員会の答申を受け、本日の議事で採択を行うことになる。 ・ 7月18日に国分寺中学校の野球部が、全国大会出場が決定した旨の報告を行うため、市長への表敬訪問を行った。
永山委員長 三橋委員	<p>質疑等はあるか。</p> <p>中学生海外派遣事業について、当該選考委員会の委員構成を教えてください。</p>
池澤教育長	<p>国際交流協会副会長、総合政策部長、市民協働推進課長、教育次長、学校教育課長、学校教育課指導主事の6名で構成されている。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p>

<p>永山委員長</p>	<p>議事に入る旨を伝える。</p> <p>議案第29号及び議案第30号は人事案件であることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第13条第6項の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。</p> <p>全委員異議なし。</p> <p>また、議案第31号については協議部分を公開、採択の決議を非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>全委員異議なし。</p> <p>それでは、採択の決議の際には、傍聴の方に一旦退出していただき、選定結果の報告の際に入室していただくこととする。</p> <p>これより非公開として審議を進める。</p> <p>傍聴の方は一度ご退出をお願いする。</p> <p>(傍聴人が一度退出する)</p> <p>議案第29号「下野市学校適正配置推進協議会委員の委嘱について」説明を求める。</p>
<p>小谷野教育総務課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第29号は原案どおり決定する。</p> <p>次に、議案第30号「平成29年度下野市スクールアシスタントの解職について」説明を求める。</p>
<p>海老原学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第30号は原案どおり決定する。</p> <p>ここで会議の非公開を解く。傍聴人の入室を許可する。</p> <p>(傍聴人が入室する)</p> <p>続いて、議案第31号「平成30年度下野市立小中学校教科用図書の採択について」説明を求める。</p>
<p>海老原学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>平成29年5月29日付けで、平成30年度に小中学校特別支援学級及び小学校「特別の教科 道徳」で使用する教科用図書の選定について、下野市立小中学校教科用図書選定委員会へ諮問を行ったが、本日、当該委員会より選定結果の答申があったので、その採択について提案するものである。</p> <p>詳細については、稲葉指導主事より説明を行う。</p>

稲葉指導主事	<p>【説明要旨】</p> <p>資料「平成30年度使用教科用図書調査報告書(小中学校特別支援学級用)」に基づき選定の概要説明を行う。実物の教科用図書を机上に配置しているため、自由に手に取ってご覧いただきたい。</p>
稲葉指導主事	<p>【小学校特別支援学級教科用図書】</p> <p>①調査研究の方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校で児童の興味・関心を高め、能力差や発達段階に応じて活用ができる。 ・色彩が豊かで写真やイラスト等を多用し五感に働きかけ、イメージを膨らませることができる。 ・直接書き込んだり、色を塗ったり、音を出して練習したりする等の体験的な活動ができる。 <p>②一般図書として新たに取り入れたものについて</p> <p>○図工：『5回折ったらできあがり はじめてのおりがみ』(高橋書店)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単に制作できる動植物の折り方を大きな写真と見やすい記号で示してあり、アイデアを参考にしながら児童が無理なく制作できる。 <p>○道徳：『まんがでわかる よのなかのルール』(小学館)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4コマ漫画形式で、色彩が豊かで文字の大きさが適切であり、日常生活の中の具体的な場面が描かれているため、親しみやすく興味をもって学習に取り組むことができる。 <p>○道徳：『絵でわかるこどものせいかつずかん④ おつきあいのきほん』(合同出版)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとに示されている具体的な行動がイラストで分かりやすくまとめられているため、興味を持って読み進めることができ、個人差や能力差に応じることが可能である。 ・「やってみよう」、「自分にもできる」という思いを引き出すことができ、実践につながりやすい。
稲葉指導主事	<p>【中学校特別支援学級教科用図書】</p> <p>①調査研究の方針について</p> <p>小学校での調査の観点に加え、「生徒が自立し社会参加するために必要な知識や技能、態度等を身に付けることができるよう、日常生活や家庭生活、職業生活に題材が取り上げられている」ものを調査研究の方針とした。</p> <p>②一般図書として新たに取り入れたものについて</p> <p>○技術・家庭科の技術分野：『作ってみようリサイクル工作68』(成美堂出版)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中にある身近な素材や文房具類を使った工作例が豊富に示されており、思わず作りたくなるように内容が工夫されている。 ・目次や導入のページには、工作の種類や難易度が示されており、自分で考えて作りたいものを選ぶことができる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・工作時の注意点等がイラストや写真で分かりやすく説明されており、安全面についても意識しながら活動することができる。 ・生活の中での活用を通してコミュニケーションを培うことにつながる。
稲葉指導主事	<p>当該選定委員会での協議において、小学校道徳で選定された『マンガでわかるよのなかのルール』（小学館）では、4コマ漫画形式となっているため読みやすさもあるが、取扱が難しいのではないかという意見、具体例をそのまま教えるという方法ではなく、指導者が内容の取扱等に配慮し工夫する必要があるという意見が出た。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。</p>
石嶋委員	<p>調査員の人数について教えていただきたい。</p>
稲葉指導主事	<p>調査員は小学校、中学校ともに2名である。</p>
永山委員長	<p>4コマ漫画で様々なエピソードが入っているが、やはり扱い方が難しそうである。ここで上手に教科書を扱うことが教師の腕の見せ所となると思うので、「最後は必ずこうなる」というような短絡的な思考を植え付けないよう、工夫しながら指導をしていただきたい。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>続いて、小学校教科用図書「特別の教科 道徳」の選定結果について説明をお願いします。</p>
稲葉指導主事	<p>【説明要旨】</p> <p>資料「平成30年度使用教科用図書調査報告書（小学校「特別の教科 道徳）」に基づき選定の概要説明を行う。</p> <p>【小学校教科用図書「特別の教科 道徳」】</p> <p>東京書籍・学校図書・教育出版・光村図書出版・日本文教出版・光文書院・学研教育みらい・廣済堂あかつきの8社について調査結果を報告する。</p> <p>①8社の共通点について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に考え、活発な議論を促す配慮があること。 ・いじめの防止、生命の尊さの重点化が図られていること。 ・情報モラル等の現代的な課題に対する教材が充実していること。 <p>②本市の調査研究における重点について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達段階を考慮した内容とし、1年間または6年間を通した系統的な指導や現代的な課題等、多様な題材を教材とすることに配慮されているか。 ・児童が問題意識をもって主体的に考えられるよう、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱に配慮がされているか。 <p>③推薦教科書会社：「株式会社学研教育みらい」</p> <p>④推薦理由について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生命の尊さを重んじ、自立した一人の人間として、他者とともによりよく生きることを『いのちの教育』とし、全学年にわたる最重要テー

マとしている。

- ・ 主題名を教科書の最初に示しておらず、特定の価値観にとらわれることなく、多様な考えが出やすい展開となるよう工夫がされている。
- ・ 「深めよう」「つなげよう」「広げよう」のページを中心に、自分の考えを記述する欄が設けられ、児童の興味関心を高めながら効果的な言語活動ができるよう工夫されている。
- ・ 児童が授業を通して感じたことや考えたことを書いた隣に、家の方が書く欄が設けられており、学校で学んだ道徳的価値について、家庭においても児童とともに考えるきっかけとなるよう配慮されている。
- ・ 別冊ノートがないことで、児童の思考が教材から離れてしまう不安を解消し、配慮を要する児童が机の上の複数の資料や問いかけによる混乱を事前に回避できる。
- ・ 全体的にすっきりと見やすい活字、美しい写真、挿絵等、ゆったりとした紙面の構成で、全ての児童が心を落ち着かせて考えられるような工夫がされており、ユニバーサルデザインや特別な配慮を要する児童への対応から考えても、全ての児童にとって十分に配慮されている。

稲葉指導主事

当該選定委員会での協議において、主題名を示さないことで、授業のねらいが達成できるのか、話し合い等は深まっていくのか、という意見があったが、教師は日頃から「ねらい」をもって授業に臨んでいる。

また、道徳的な価値についての理解を深めるとともに、児童が自分自身と向き合える時間を確保することが必要であるという意見、一つの価値について、児童の様々な意見を認めながら議論するような授業展開をしていけるよう、教師がコーディネートを行っていくことが大切であるという意見があった。

さらに、今回選定された教科書は分冊になっていないが、あえて分冊のノートを使用しないことにより、自由度が高いノートづくりが可能ではないかとの協議があった。

質疑等はあるか。

私も「特別の教科 道徳」の教科書を一読させていただいた。そこで一番印象に残ったことは、やはり主題名がないという点であり、個人的にも気に入った。

以前お話しさせていただいた、哲学者オスカー・ブルニフィエが書いたフランスの子ども向け哲学書は、子どもたちに対し、決してゴールは示さず、自分で考えていけるようなストーリーになっている。日本においてもこのような教材で勉強することで、決められた道を歩いていくのではなく、自分たちで工夫し、生きていく道を自分たちなりに考えながら作ることができるのではないかと感じていた。日本の教科書を見ると、「社会に役立つことをしよう」や「集団の中で役割を果たす」等の主題があり、答えが出てしまっているものがほとんどである。果たして、子どもたちが自分で考える教育ができ

永山委員長

	<p>るのであろうかと懸念していたところで、主題名が入っていない「学研教育みらい」の教科書が目にとまった。</p> <p>道徳教育に係る評価等の在り方に関する専門家会議において話し合った内容を平成28年7月22日付けで文部科学省が『特別の教科 道徳』の指導方法・評価等について（報告）」という形で報告している。</p> <p>その報告書「3. 道徳教育の質的転換」において、「中央教育審議会答申（「道徳に係る教育課程の改善等について」（平成26年10月21日））（以下「答申」という。）において『道徳教育の本来の使命に鑑みれば、特定の価値観を押し付けたり、主体性をもたず言われるままに行動するよう指導したりすることは、道徳教育が目指す方向の対極にあるものと言わなければならない。むしろ、多様な価値観の時に対立がある場合を含めて、誠実にそれらの価値に向き合い、道徳としての問題を考え続ける姿勢こそ道徳教育で養うべき基本的資質である』と指摘されている」とある。</p> <p>つまり、結論が出ては道徳教育ではないし哲学でもないので、道徳教育では、常に大人も子どもも一緒に考え続けることが大切であると感じたところである。</p>
<p>永山委員長 熊田委員</p>	<p>他に質疑等はあるか。</p> <p>当該選定委員会の会議の中では、授業時間が45分という限られた中で、学んでほしい内容をまとめることは、非常に難しく、教師による力量の差が出てしまうのではないかという意見があった。</p> <p>しかしながら、永山委員長の意見を聞き、1つの答えを導き出したい気持ちも分かるが、授業時間の中で1つの方向性が見えなくても、子どもたちが意見交換をし、互いの多様性を認め合うことも道徳教育の在り方なのではないかと感じた。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>先ほどご紹介させていただいた報告書においても、道徳というものは教科の中だけでやっていくものではなく、道徳の時間は要の時間であり、本来は学校生活全体で考えていくものであるというような内容の記述があった。このようなことを考えれば、必ずしも45分という授業時間の中で完結する必要はないのではないかと思う。</p>
<p>永山委員長 池澤教育長</p>	<p>他に質疑等はあるか。</p> <p>道徳教育において、子どもたちが授業の中で先生が期待するような答えを、気を遣って発言しないようにする必要があるので、教科書の選定にあたっては、子どもたちにとって考えることができる教科書であること、教師にとって年間35時間をしっかり確保して取り扱える教科書であること、教師の力量に応じて自分の体験と併せながら使用できる教科書であることが重要であると思う。</p> <p>調査員の報告にもあったように、市内の小学校12校のうち、7校は1番に「学研教育みらい」を推薦しており、残りの5校のうち2校も2番目に推薦をしているという状況であった。固定概念の中で物事を考えずに、子どもたち自身で気づかせ、主体的に学ぶことができる点が推薦された要因である。</p>

石嶋委員

調査員と当該選考委員の先生方が「自分が関わっている子どもたちだったら、この教科書が良いと思う」という発想を思い描くことが一番大切であると思う。万能な教科書はないと思うので、今、接している子どもたちにとって分かりやすい教科書が最も適しているのではないかと考える。

教育長の説明にもあったように、各学校で子どもたちをイメージして希望を出してくれたと思うので、先生方の意見を大切にして選定していかなければならない。

また、道徳を充実させるためには、教材研究の時間が必要不可欠になると思うので、研究時間を確保できるよう配慮していただきたい。

道徳は新たに「特別の教科」として扱うことになったが、今まで何も学んでこなかったということではなく、これまでも一生懸命、道徳教育に取り組んできたということ、声を大にして言いたい。

今後とも、学校の意見を重視して教科書の選定をしていただきたいと思う。

三橋委員

今回、推薦された教科書は、学年に応じて見やすい文字やイラストを用いており、非常に分かりやすいデザインであることも評価できる。

また、子どもたちが家庭に戻り、道徳の時間や学校生活において感じたことを話す等、道徳が家庭の場へ繋がることを期待したい。

永山委員長

他に質疑等はあるか。(特になし)

それでは採決の内容については非公開となるため、傍聴の方には一旦退出いただく。

(傍聴人が一旦退出する。)

【採決 非公開】

ここで会議の非公開を解く。傍聴人の入室を許可する。

(傍聴人が入室する)

議案第31号「平成30年度下野市立小中学校教科用図書の採択について」は、本日上程された原案のとおり、全会一致を以て採択したことを報告する。

・平成30年度使用小学校特別支援学級用教科用図書の採択一覧表

(次年度から新たに加えるもの)

科目	書名	教科用図書 発行者名
図工	5回折ったらできあがり はじめての おりがみ	高橋書店
道徳	マンガでわかる よのなかのルール	小学館
	絵でわかる こどものせいかつずかん④ おつきあいのきほん	合同出版

- ・平成30年度使用中学校特別支援学級用教科用図書の採択一覧表
(次年度から新たに加えるもの)

科目	書名	教科用図書 発行者名
技術・家庭の 技術分野	作ってみようリサイクル工作68	成美堂出版

- ・平成30年度使用小学校教科用図書「特別の教科 道徳」の採択一覧表

科目	書名	教科用図書 発行者名
道徳	みんなのどうとく 1、2、3 みんなの道徳 4、5、6	学研教育みらい

永山委員長

続いて、報告事項に移ることを告げる。

小谷野教育総務課長

- (1) 教育委員会後援等の承認について説明を求める。

【説明要旨】

「下野市教育委員会後援等承認一覧」に基づき、7月現在で11件の承認をした旨の報告を行う。1件が共催で前年度実績がある団体であり、10件が後援のうち1件が教育長賞交付申請、3件が新規団体である。

以下、承認をした行事内容等について説明を行う。

永山委員長

質疑等はあるか。

熊田委員

No.8のタイムカプセル開封式は、旧石橋町で20年前に埋めたタイムカプセルを開封するということによろしいか。

近藤生涯学習文化課長

ご指摘のとおりである。

永山委員長

他に質疑等はあるか。(特になし)

小谷野教育総務課長

続いて、(2) 寄附の受け入れについて説明を求める。

【説明要旨】

しもつけロータリークラブからグリムの館ホール用の椅子18脚(149,688円相当)と小山北ロータリークラブから下野古麻呂のDVD100枚の寄附があった旨の報告を行う。この寄贈に関しては、広報8月号に掲載する予定である。

永山委員長

質疑等はあるか。(特になし)

ここで、会議開始より90分を経過したので、暫時休憩とし、15時5分より開始する。

議事再開の旨を伝える。

次に、(3) とちぎっ子学習状況調査結果(速報)の報告について説明を行う。

海老原学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>とちぎっ子学習状況調査は、4月18日に小学4年生、小学5年生、中学2年生を対象に行った。詳細については、岡本指導主事より説明させていただく。</p>
岡本指導主事	<p>【説明要旨】</p> <p>資料「とちぎっ子学習状況調査結果（下野市の概要）」に基づき説明を行う。</p> <p>下野市では、問題別で見ると、「基礎・基本」の問題と「思考・判断・表現」の問題において、小学校と中学校ともに県の平均正答率を上回っている。</p> <p>また、領域別で見ると、小学校全ての領域において、中学校では社会「地理」、数学「数と式」「関数」、理科「植物の生活と種類」「大地の成り立ちと変化」を除く領域において県の平均正答率を上回っている。</p> <p>児童生徒質問紙における「学びの基礎力」では、小学5年生が全ての項目で県平均を上回っていたが、小学4年生では「自ら学ぶ力」、中学2年生では「学びを律する力」において下回る結果となった。</p> <p>また、「社会的実践力」の項目では、小中学校ともに「社会参画力」において県平均を上回ったが、中学2年生においては、その他の項目において県平均を下回る結果となった。「学級力」に関する項目では、小学4年生の「規律力」において県平均を下回ったが、小学5年生と中学2年生の全ての項目で良い傾向が見られた。</p> <p>今後は、この結果をさらに分析し、児童生徒の更なる学力向上に努めていきたい。</p>
永山委員長 石嶋委員	<p>質疑等はあるか。</p> <p>資料3Pの児童生徒質問紙について、これは子どもたちの自己評価であるため、自分に厳しい子がいれば、必然的に数値が下がってしまう。数値が低いから、下野市の子どもたちは劣っているということはないと思うので、機械的にデータを読み取るのではなく、子どもたちの自己評価と先生方の観察との両面から判断していく必要がある。</p>
岡本指導主事	<p>委員ご指摘のとおり、単に数値での評価として見るのではなく、先生方が捉えている子どもの実態と合わせながら、データを分析していきたい。</p>
永山委員長	<p>今回の調査について、学校によって数値のばらつきが生じているのかお聞きしたい。</p>
岡本指導主事	<p>速報であるため、学校によって数値のばらつきがあるかどうかについては結果が出ていない。今後さらに分析を進めていきたい。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>続いて、(4)平成29年度第12回下野市民体育祭ティーボール大会の結果報告について説明を求める。</p>
北條スポーツ振興課長	<p>【説明要旨】</p> <p>6月18日に各地区3会場で実施した下野市民体育祭ティーボール大会の戦績について報告を行う。</p>

永山委員長	<p>例年、石橋地区においては、大松山運動公園で実施されていたところであるが、工事のため使用できないことから、今年度は石橋中学校校庭で実施した。また、チーム数については昨年より増えており、33チーム、計474名が参加した。募集の締切後に登録したいと申し出た1チームについては、参加することに意義があるという観点から、正式な順位が出ないオープン参加として取り扱った。</p>
近藤生涯学習文化課長	<p>質疑等はあるか。(特になし) 次に、その他に移ることを告げる。 (1) 平成29年度「年輪のつどい」の実施について説明を求める。</p>
永山委員長 熊田委員	<p>【説明要旨】 当該実施要項に基づき、目的や対象者、日程等について説明を行う。 この事業は、人生の節目を迎え、セカンドライフをスタートさせた方(昨年度60歳を迎えた方)を対象に、社会参加・地域参加に取り組むきっかけ作りと、同世代がつどい交流を深めることにより、今後の人生をより充実したものにするための機会提供を目的とし、今年度より初めて開催するものである。 日程は平成30年1月7日(日)午後2時30分より、市庁舎の会議室又は南河内公民館で開催する予定である。主催は下野市教育委員会として行わせていただくが、実行委員会を立ち上げて運営していくことになる。</p>
近藤生涯学習文化課長	<p>質疑等はあるか。 実行委員会を立ち上げるという説明があったが、成人式同様、参加対象者の方から実行委員を選出するということになるのか。</p>
熊田委員	<p>ご指摘のとおりである。当該事業は初めての企画であるため、実行委員会は主に市役所のOBやOGの方が中心となって運営していくことになると思う。</p>
近藤生涯学習文化課長	<p>市外在住で出席を希望する方に対する通知方法はどのように考えているのか。</p>
永山委員長	<p>各地区で同窓会等を開催していることから、そのような場を利用し、名簿を提供していただいて、通知の発送をしていきたいと考えている。</p>
近藤生涯学習文化課長	<p>市内の参加対象者は774名であるということであるが、通知等は対象者全員に発送することになるのか。</p>
永山委員長	<p>ご指摘のとおりである。 他に質疑等はあるか。(特になし) 以上で全ての案件が終了となるが、委員の皆さんから報告等があれば願います。</p>
熊田委員	<p>以前、教育委員会で後援名義の承認をした「『自分らしく生きる』～性同一性障害を乗り越えて～」と題する講演会について、実際に拝聴させていただいた。講師は市内の中学校を卒業しており、自身も性的マイノリティで悩んでいた当事者である。今後は母校等で講演をしていきたいとの話があったので、先生方の研修等で講演していただく機会を提供できれば良いなと感じ</p>

池澤教育長	<p>たところである。</p> <p>人権教育講演会や教育講演会等で講演する機会はあると思うが、今後とも検討していきたい。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>最後に、事務局より連絡事項等があれば説明を求める。</p>
小谷野教育総務課長	<p>今年度で開催する第12回下野市教育のつどいの講演会について、講師を選定したいと思う。委員の皆様から推薦する方はいるか。</p>
永山委員長	<p>以前、お話しさせていただいた、口笛の世界チャンピオンである青柳呂武さんはどうか。個人的に連絡を取る手段があるので、報酬や事業の趣旨等を説明した上で、講師依頼をしてみてもどうか。</p>
石嶋委員	<p>子どもたちも参加すると思うので、大人から子どもまで楽しめる意味で大変良いと思う。</p>
小谷野教育総務課長	<p>それでは、青柳呂武さんに連絡を取って、出演交渉をしていきたいと思う。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>次回の教育委員会は8月17日(木)の午後1時30分の予定とする。</p> <p>本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後3時35分閉会。</p>